

消防上下水道関係

(下水道局)

事業名	事業費	説明
河川整備	11億40万円 財源内訳 [ 国庫補助金 3,000万円 県補助金 3,000万円 市債 10億3,690万円 一般財源 350万円 ]	都市基盤河川改修 9,450万円 おがわらがわ 小河原川 普通河川改良 10億590万円 雨水排水施設の整備 7億5,890万円 国・県が整備する砂防えん堤から流れ出る雨水を安全に排水するための施設を整備する。 東区 8か所 2億6,300万円 南区 2か所 1,650万円 安佐北区 4か所 1億2,660万円 安芸区 13か所 3億5,280万円 (スケジュール) 元～3年度 実施設計、用地取得、工事等 4年度 用地取得、工事等 5・6年度 用地取得、工事等 一般整備 2億4,700万円
土砂災害防止対策	130万円 財源内訳 [ 一般財源 130万円 ]	土砂災害ハザードマップの更新 県による土砂災害警戒区域等の見直しに伴い、土砂災害ハザードマップを更新する。 55小学校区

事業名	事業費	説明	明
公共下水道整備	141億773万8千円	下水道未整備地区の解消	6億2,030万円
	財源内訳 〔 国庫補助金 50億7,810万円 〕 企業債 79億2,360万円 負担金 4,282万6千円 一般会計出資金 10億6,321万2千円	管きよ布設 延長2,400m 福田、二葉の里、青崎、己斐、 祇園、安佐、亀山、可部、狩留 家、矢野、五日市、八幡地区	
		下水道による浸水対策	38億6,060万円
		管きよ布設	38億5,680万円
		延長3,810m	
		吉島、千田、矢賀、観音、祇園、 五日市地区など17地区	
		ポンプ場整備	380万円
		府中町施行ポンプ場整備事業負 担金	
		下水道施設の改築	95億5,865万7千円
		管きよ改築	29億4,934万1千円
		延長11,520m	
		江波地区など26地区	
		ポンプ場、水資源再生セ ンターの施設改築	66億931万6千円
		千田水資源再生センターなど21 か所	
年度	当初予算額	伸び率	
25	134億8,572万4千円 (12億6,623万5千円)	△12.7%	
26	150億1,301万6千円 (11億8,228万7千円)	11.3	
27	140億2,804万5千円 (11億5,046万9千円)	△6.6	
28	144億2,987万円 (6億3,394万7千円)	2.9	
29	139億9,635万9千円 (3億7,773万8千円)	△3.0	
30	141億6,457万7千円 (4億8,690万3千円)	1.2	
元	152億2,539万3千円 (4億5,768万4千円)	7.5	
2	149億4,710万5千円 (4億1,438万5千円)	△1.8	
3	137億2,658万円 (3億5,382万4千円)	△8.2	
4	141億773万8千円 (5億300万7千円)	2.8	

(注)26年8月豪雨災害に係る復興事業を含む。  
下段( )書きは特定環境保全公共下水道の  
事業費を参考として表示している。

事業名	事業費	説明
		合流式下水道の改善 6,818万1千円 管きよ布設 立坑工 千田地区
市街化区域外污水处理施設整備	6億5,861万3千円 財源内訳 〔 国庫補助金 2,610万円 企業債 4億9,670万円 負担金 4,686万円 一般会計出資金 8,895万3千円 〕	特定環境保全公共下水道整備 5億300万7千円 管きよ布設 3億3,994万2千円 延長2,070m 可部、安佐、大林、湯来、石内地区 ポンプ場、水資源再生センターの施設改築 1億6,306万5千円 杉並台調整槽、和田水資源再生センター 農業集落排水施設整備 8,490万9千円 管きよ布設 延長610m 戸山、白木、湯来地区 市営浄化槽整備 7,069万7千円 5人槽 9か所、7人槽 5か所、 10人槽 1か所

事業名	事業費	説明
流域下水道整備	2億1,340万2千円 財源内訳 [ 企業債 2億250万円 負担金 145万1千円 一般会計出資金 945万1千円 ]	県施行太田川流域下水道（瀬野川処理区）整備事業負担金 東部浄化センターポンプ更新工事など

## (消 防 局)

事 業 名	事 業 費	説 明
消防団を中核とした地域防災力の充実強化	1,162万円  財源内訳 [ 国庫委託金 269万2千円  一般財源 892万8千円 ]	<p>⑨ 消防団サポーター制度の創設 1,094万5千円</p> <p>将来の消防団員の確保を図るため、活動を通じて若い世代に消防団への理解を深めてもらう消防団サポーター制度を創設する。</p> <p>対 象 市内に居住又は通学する大学生、専門学校生</p> <p>活動内容 大規模災害時の消防団員の後方支援、地域の防災訓練等への参加</p> <p>対象者数 240人 (30人×8区)</p> <p>⑩ 機能別団員制度の導入 67万5千円</p> <p>平日日中の活動を担う消防団員を確保するため、原則として平日日中のみ活動する機能別団員を導入する。</p> <p>対 象 OB消防団員、OB消防職員</p> <p>活動内容 一般的な消防団員と同じ(危険性や体力的負担が少ない箇所を担当)</p> <p>活動時間 月曜日から金曜日の概ね7時から18時までを想定</p> <p>(報酬は人件費として別途計上)</p>

事業名	事業費	説明
消防施設災害復旧	6,070万円 財源内訳 [ 市債 6,070万円 ]	消防団車庫の建替え 安芸消防団畑賀分団畑賀車庫 (スケジュール) 30・元年度 既存車庫解体等 2年度 測量、用地取得等 3年度 実施設計等 4年度 建設工事等
消防車両等の整備	6億5,723万5千円 財源内訳 [ 市債 6億3,050万円 負担金 418万円 一般財源 2,255万5千円 ]	高規格救急自動車 5台 1億5,800万円 水槽付消防ポンプ自動車 2台 8,040万円 中型消防ポンプ自動車等 8,444万9千円 消防艇 1艇 3億3,438万6千円 建造
消防庁舎の整備	6億8,848万3千円 財源内訳 [ 市債 6億7,270万円 一般財源 1,578万3千円 ]	消防署出張所の建替え 6億1,044万3千円 南消防署青崎出張所 建設工事等

事業名	事業費	説明						
		<p>消防団車庫の建替え 7,774万円</p> <p>中消防団竹屋分団車庫 7,564万円</p> <p>建設工事等</p> <p>西消防団己斐分団車庫 210万円</p> <p>実施設計</p> <p>(債務負担行為の設定)</p> <table border="1" data-bbox="874 752 1477 860"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>期間</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>西消防団己斐分団車庫建替え</td> <td>5年度</td> <td>30万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>消防団車庫の耐震性の向上 30万円</p> <p>中消防団広瀬本川分団車庫</p> <p>耐震補強計画策定</p>	事業名	期間	限度額	西消防団己斐分団車庫建替え	5年度	30万円
事業名	期間	限度額						
西消防団己斐分団車庫建替え	5年度	30万円						
消防訓練施設の整備	<p>6,690万円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 市債 5,980万円 〕</p> <p>〔 一般財源 710万円 〕</p>	<p>災害現場と同様の環境で各種災害対応訓練が可能な消防訓練施設を整備する。</p> <p>整備場所 西風新都訓練場</p> <p>整備施設 ブロック火災対応訓練施設</p>						

## (水 道 局)

事 業 名	事 業 費	説 明
配水施設整備事業	84億3,565万円 財源内訳 〔 企業債 60億4,240万円 自己財源 23億9,325万円 〕	管路の更新 27億8,728万1千円 配水池及びポンプ所の更新・改良 その他 56億4,836万9千円
浄水施設整備事業	14億2,904万4千円 財源内訳 〔 企業債 5億5,710万円 自己財源 8億7,194万4千円 〕	取水場及び浄水場諸施設の更新・改良 その他 牛田、緑井、高陽
水道施設災害復旧	3,710万5千円 財源内訳 〔 国庫補助金 795万7千円 企業債 2,340万円 自己財源 574万8千円 〕	災害復旧工事 3地区 安佐北区 1,908万2千円 高陽、白木地区 安芸区 1,802万3千円 瀬野川地区